

残留塩素の低減化 対策について

配水区域の細分化による 残留塩素調査について

千葉県水道局技術部給水課
配水施設室

1

目次

- 1 配水区域の細分化について
- 2 作業スケジュール
- 3 シミュレーション図
- 4 残留塩素現地調査フロー
 - 4-1 直結給水
 - 4-2 貯水槽水道
- 5 現地調査結果
- 6 対策の検討



2

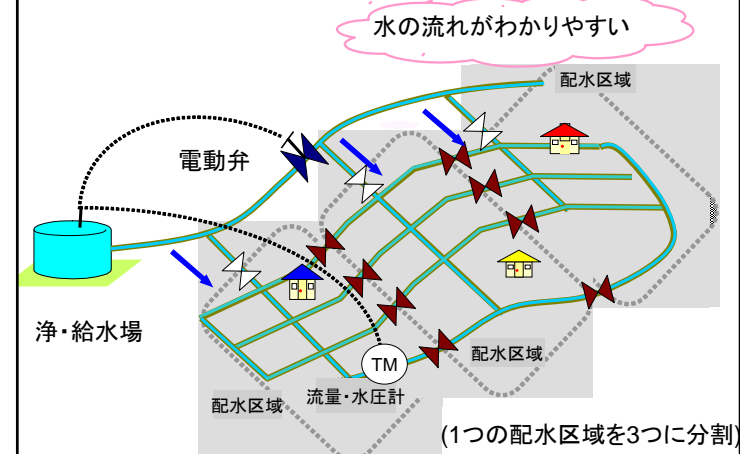
1 配水区域の細分化について

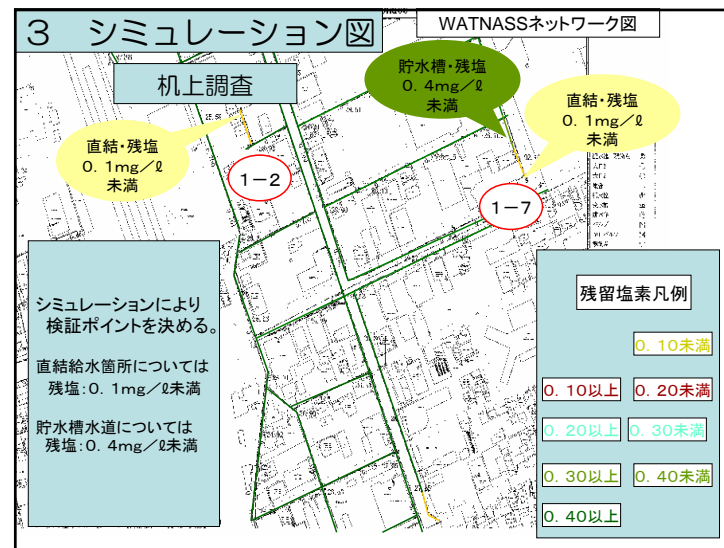
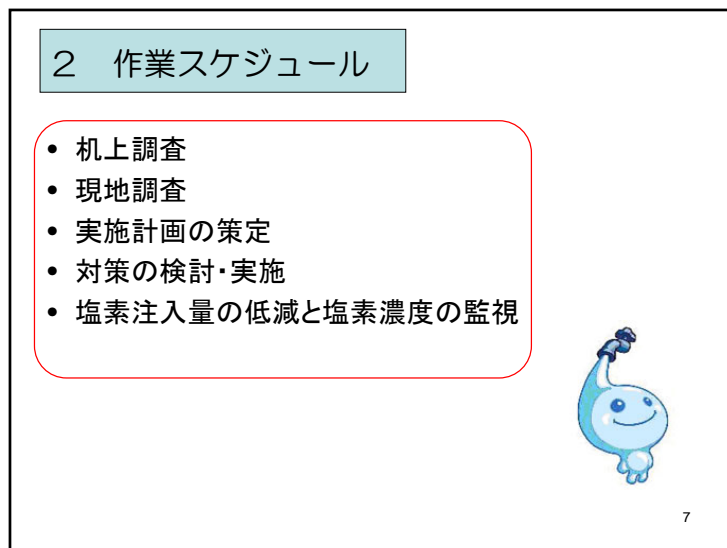
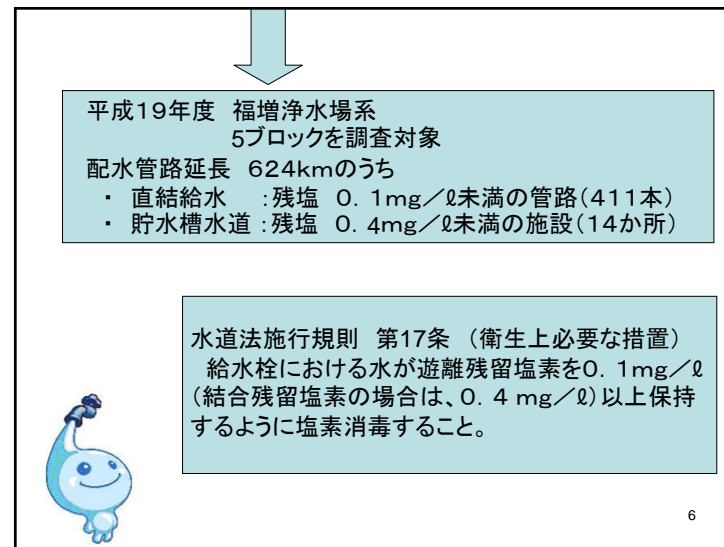
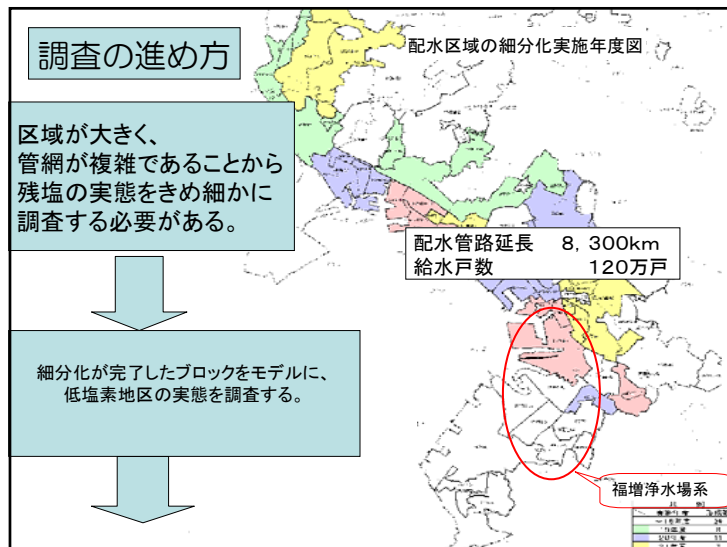
- 現在の33ブロックを、平成21年度までに62ブロックに細分化する。

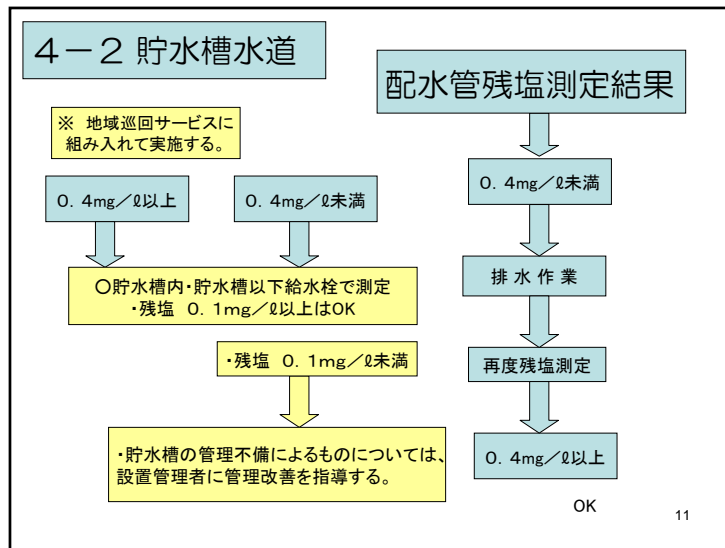
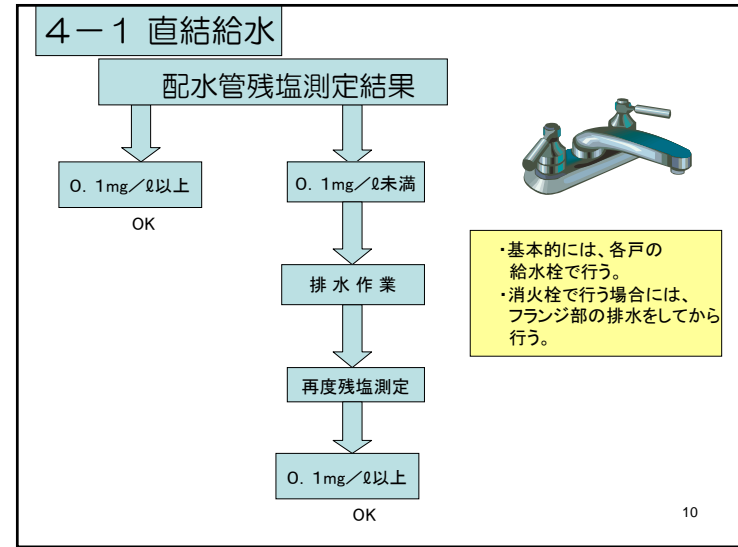
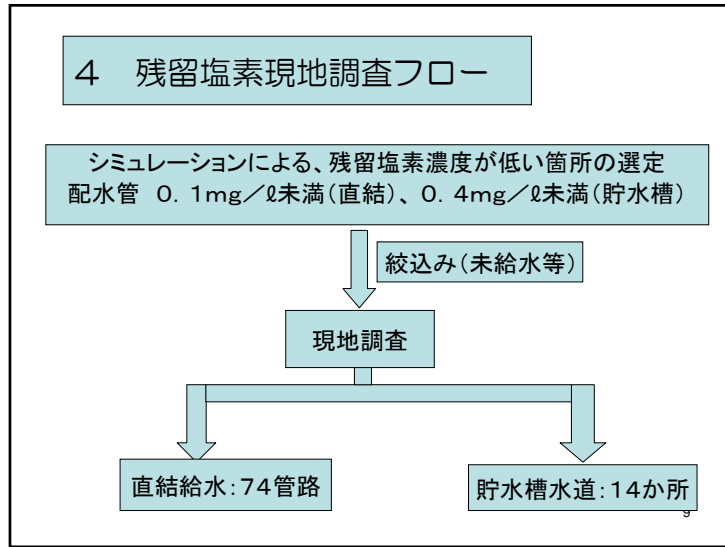
- ・ 通常時の維持管理が容易となる。
また、それぞれの区域の縮小により管路末端までの到達時間が短縮となり塩素消費量の低減を図ることが可能となる。
- ・ 非常時は、断水等の影響範囲を縮小し、復旧の短縮が可能となる。

3

配水区域を細分化のイメージ







5 現地調査結果

残留塩素濃度の低減化に向けた給水栓検証ポイント

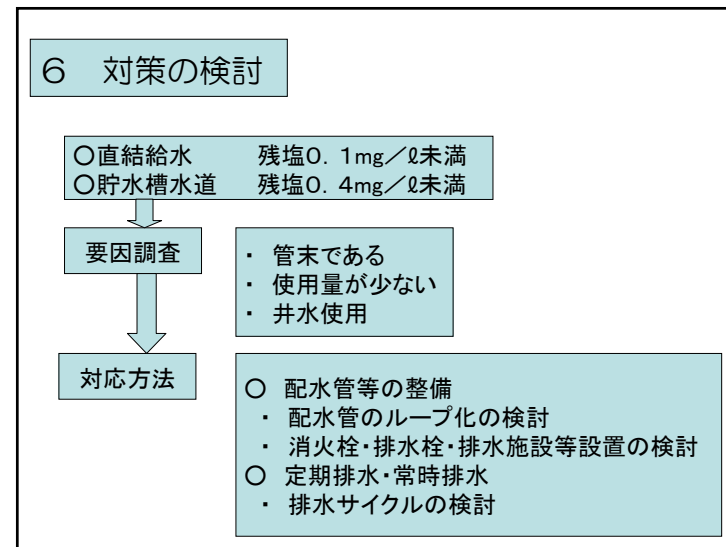
検証ポイント 番号	住所	住宅地図	管網図番号	直結給水 (0.1mg/ℓ未満)	貯水槽水道 (0.4mg/ℓ未満)	採水箇所		残留塩素測定結果		現場要因	定期常時 排水	除外理由	ドレイン及び消火栓の有無	取水口種別
						検証ポイントの水栓番号	氏名	電話番号	水栓番号					
1-2	千葉市****△O	区117-F-3	K-2-1-8	* * *	-	△ □	043-***-△□△△	* * *	0.58				有	φ50
1-7	千葉市***	区117-C-1	K-2-1-8	-	-				0.09	0.48	使用量が少ない	定期排水	有	φ75

12

おいしい水づくり計画に伴う現場調査票

水道事務所 本・支所

調査年月日	平成 19 年 10 月 17 日	調査時間	14時	天候	曇り
調査員	職・氏名	電話番号			
検証ポイント番号	1 - 7 -	区割番号	K -	22 -	18
調査場所	千葉市**				
調査箇所	消火栓	排水栓	給水栓	<input type="radio"/>	使用者番号
使用者住所氏名					電話番号
測定結果	排水前	0.09	mg/l	排水後	0.48 mg/l
配水管口径	φ 75	mm	排水延長	45	m
排水量			0.2	m	
濃度低下要因	ア. 管末 <input checked="" type="radio"/> 使用量が少ない ウ. 井戸水も使用 エ. その他()				
対応方法	配水管整備	ア. ループ化 イ. 排水施設の設置 ウ. その他()			
	常時・定期排水	ア. 常時排水 <input checked="" type="radio"/> 定期排水 ウ. その他()			
	除外	13			



状況

昨年、福増浄水場系統を5ブロックに細分化しました。

この結果を受け、今年度中に現在の残留塩素濃度 0.8 mg/l を 0.6 mg/l 以下にするための調査を進めています。

平成20年度以降については、細分化実施状況に合わせ残留塩素濃度の低減化を進め、平成22年度までに 0.6 mg/l 以下を達成するよう推進していきます。

15